

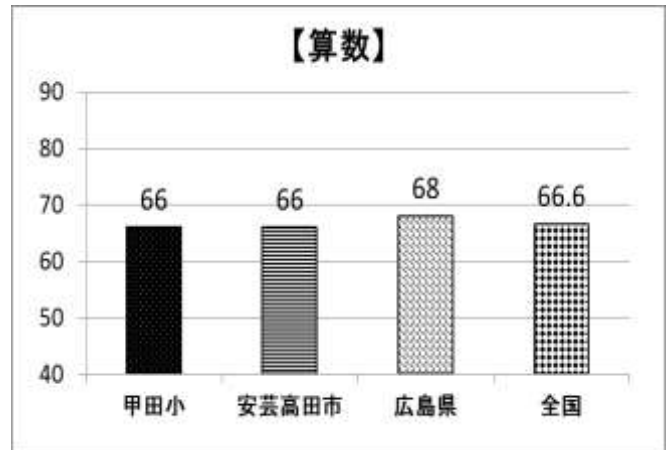
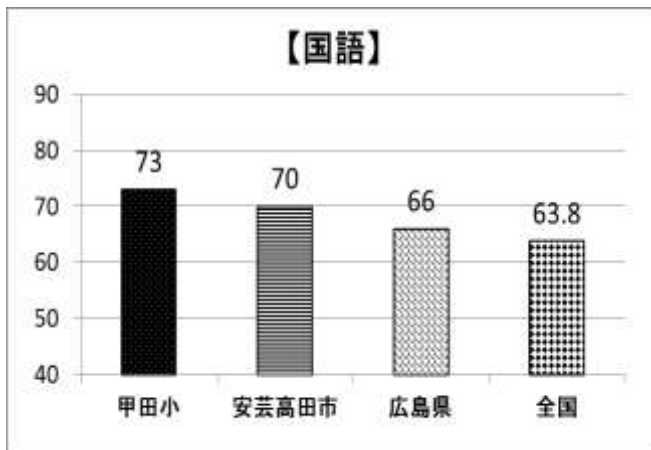
学力向上のための2学期以降の取組

令和元年 8 月 26 日
安芸高田市立甲田小学校

「平成 31 年度 全国学力・学習状況調査結果」

(1) 平均通過率

平成 31 年 4 月 18 日、6 年生を対象に実施された「平成 31 年度 全国学力・学習状況調査」の甲田小学校の平均通過率は、国語科は全国平均・県平均を上回りましたが、算数科においては、全国平均・県平均を下回りました。



(2) 各教科の個別の状況

【国語科において、全国平均・県平均を下回った内容】

- 1 一 公衆電話について調べたことを【報告する文章】で〈資料 2〉と〈資料 3〉をそれぞれどのような目的で用いているか、適切なものを選択する。
- 1 三 公衆電話について調べたことを【報告する文章】の に、「2 調査の内容と結果」の (1) と (2) で分かったことをまとめて書く。

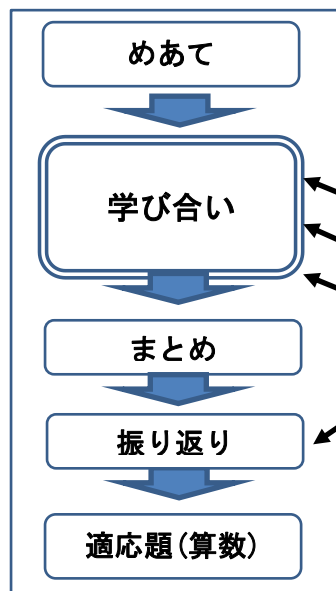
【算数科において、全国平均・県平均を下回った内容】

- 1 (1) 長方形を直線で切ってできた図形の中から、台形を選ぶ。
- 1 (3) 減法の式が、示された形の面積をどのように求めているのかを、数や演算の表す内容に着目して書く。
- 2 (1) 1980 年から 2010 年までの、10 年ごとの市全体の水の使用量について、棒グラフからわかることを選ぶ。
- 2 (3) 二つの棒グラフから、一人当たりの水の使用量についてわかることを選び、選んだわけを書く。
- 4 (2) 何秒後にゴンドラに乗ることができるのかを求める式を書く。

学力向上のための2学期以降の取組

(1) 授業改善

1時間の授業



複数のデータから差異や共通点等を見出し、何が言えるのか等を考え出すためには、子供達が多様な気付きや考えを出し合い、主体的に「学び合って」いくことが重要です。

甲田小・中学校では、「主体的な学び」の力を身につけるために、今年度は、次の「学び合い」の4つの姿を目指して、授業改善に取り組んでいます。

- ① 「分からない」「教えて」と言えている。
- ② グループ学習が、児童の手によって進められている。
- ③ 課題解決に向けて、自分の考えを表現している。
- ④ 振り返りの記述や発言の中に、自分にとって新しい見方や考え方が出されている。

また、甲田小学校では、授業改善の月目標を設定し、月末に達成度を評価し、更なる改善を図ります。

(2) 授業の中で

- 国語、算数の振り返りを、①キーワードを必ず入れて、②字数制限を設けて書くようにする。字数制限は、ノートのマスを利用し、「○行で書こう。」と指定する。
- 国語の文章を読む際は、大切な言葉や接続詞などに印をつけるようにして、文章のキーワードに印をつける癖をつける。(テストでも、文章に印が付いていることが当たり前という感覚になることを目指す。)

(3) ドリルタイム

- 各曜日の教科の問題のプリントに取り組む。

	最初の3分	内容
月	九九や計算カードなど、計算力アップの問題を学級実態に合わせて	理科・社会（低学年は、実態に合わせたもの）
火		国語
木		算数
金		長文や応用問題（国語・算数を交互に）

(4) NIE 朝会

- ヤングスポットに見出しをつける
- ヤングスポットなど、短い文章の要約をする。